

●本リリース(全1枚)は、大分県政記者クラブ・別府市政記者クラブ加盟各社に送信しています。

イベント告知／取材案内

Shape your world



報道機関 各位

立命館アジア太平洋大学
2012年10月5日
APU リリース 2012-35

APU学生団体「劇団絆」 『真紅の薔薇は冬に咲く』公演のお知らせ

立命館アジア太平洋大学(以下APU)の学生団体「劇団絆(きずな)」が、2012年10月15日(月)と16日(火)の2日間、APU ミレニアムホールにて、オリジナル劇『真紅の薔薇は冬に咲く』を上演します(日本語劇)。入場は無料です。

APU 学生団体「劇団絆」は、2005年の発足以来、「別府・大分の皆様に無償で劇やミュージカルを提供し、新たな芸術文化を育む」というコンセプトのもとに活動しており、脚本、役者や舞台制作、運営など、すべて学生自身が行っています。

第8回公演にあたる今回の演目『真紅の薔薇は冬に咲く』は、美術館を舞台とした現代劇で、美術館に現れた怪盗に翻弄される人々が繰り広げるヒューマンドラマです。

「劇団絆」第8回公演『真紅の薔薇は冬に咲く』概要

日 程 : 2012年10月15日(月)、10月16日(火)
時 間 : 18:30~20:30(開場18:00)
会 場 : APU ミレニアムホール(大分県別府市十文字原1-1)
入 場 : 無料 ※事前申込不要
言 語 : 日本語
主 催 : APU 学生イベント団体「劇団絆」

- 「劇団絆」第8回公演 代表 田浦 大さん(アジア太平洋学部2回生)コメント
「今回のテーマは『家族の愛と大切さ』です。言葉よりも大切な想いがあることを、ご覧になった方に感じていただきたいと思います。たくさんの方のお越しをお待ちしています。」
- 2005年に結成された「劇団絆」は、公演の度に結成・解散を繰り返すユニークなイベント団体。毎回異なるメンバーが集まるため、趣の異なる個性豊かな作品を上演するのが特徴です。今回の第8回公演には、60名(うち国際学生5名)の学生が参加しています。2006年1月に初の公演「APU版 ウェストサイドストーリー」を上演し、以後完全オリジナル脚本「太陽と月」「Prelude」「明日への扉」「The Witch Hunt」や、現代風にアレンジした「ピノキオ」など、毎年1回のミュージカル、もしくは日本語劇を上演しています。



2011年 大道具制作の現場にて

【本発表資料のお問い合わせ先】 学長室(広報担当)担当: 安岡、桜井
Tel:0977-78-1114 携帯:090-5473-3803 Fax:0977-78-1113 E-mail:r-apu@apu.ac.jp
住所: 〒874-8577 大分県別府市十文字原1-1